

当院で受けられる HPV ワクチンの種類と費用

当院では以下の HPV ワクチンの接種が受けられます（予診票はいずれも当院に準備してあります）。

4価ワクチン（ガーダシル®）は10歳代前半で接種すれば高い臨床的予防効果（子宮頸がん88%、尖圭コンジローマ100%）が得られます。小学6年～高校1年女子は定期接種、1997～2005年生まれ女子は定期延長措置接種*で、いずれも無料で受けられます。1996年以前生まれの女子、および男子（9歳以上）は任意接種で有料（1回17,000円税込）になります。

9価ワクチン（シルガード®9）は4価に比べて子宮頸がんでは約10%～15%のより高い予防効果が期待されます。20歳代後半以降で HPV 既感染が想定される場合にも新規感染に対する予防効果が期待できます（女子[9歳以上]任意接種1回29,000円税込）。

小学6年～高校1年女子および1997～2005年生まれ女子では、ガーダシル®（4価・定期/定期延長措置・無料）とシルガード®9（9価・任意・有料）のいずれも選択できますので、予約時にお間違えの無いようご注意ください。

*2022年4月以降

当院のHPVワクチン接種

定期接種（公費） 4価ワクチン

✓小学6年～高校1年**女子**（11・12歳推奨）

定期延長措置接種*（公費） 4価ワクチン

✓1997～2005年生まれ**女子**

任意接種（自費）

✓9歳以上**男子** 4価ワクチン

✓9歳以上**女子** 9価ワクチン

- 予診票はいずれも当院にあります
- 接種回数は14歳以下2回、15歳以上3回

*2022年4月より